

製品名: ATP-クエン酸リアーゼウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe21317

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:2000-1:10000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:121kD;Observed MW:121kD

抗原情報

遺伝子名	ACLY
別名	ACLY;ATP-citrate synthase;ATP-citrate;pro-S-) -lyase;ACL;Citrate cleavage enzyme
遺伝子 ID	47
SwissProt ID	P53396
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

背景

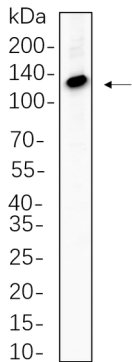
細胞局在: 細胞質。ATPクエン酸リアーゼ (ACLY) ヒトATPクエン酸リアーゼは、多くの組織において細胞質アセチル CoA の合成

を担う主要な酵素です。この酵素は、一見同一のサブユニットからなる四量体（相対分子量約 44 万）です。クエン酸と CoA からアセチル CoA とオキサロ酢酸を生成する触媒として機能し、同時に ATP を ADP とリン酸に加水分解します。生成したアセチル CoA は、脂肪生成やコレステロール生成など、いくつかの重要な生合成経路に関与しています。神経組織において、ATP クエン酸リアーゼはアセチルコリンの生合成に関与している可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが同定されています。[RefSeq 提供、2014 年 12 月]

研究分野

-

画像データ



K562 細胞ライセートを 4~20% SDS-PAGE で分離し、膜を ATP-クエン酸リアーゼウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。